カセットこんろの誤使用による事故にご注意！

１　趣旨

平成21年11月1日、駿東郡小山町の富士スピードウェイで、野外調理に使用していたカセットこんろのガスボンベが爆発し、６名が火傷を負う事故が発生しました。

原因は、こんろの容器（ボンベ）カバー部分を覆う大きなフライパンを使用していたため、カセットボンベが加熱し、爆発したものと見られています。

これからの時期、鍋料理等にカセットコンロを使用する機会が増えることから、適切な使用について注意喚起していきます。

２　カセットこんろの使用方法

カセットこんろのガスボンベには、可燃性の液化ブタンが充てんされています。

正しく使用すれば、便利で安全なガス調理器具ですが、誤った取扱いは、火災、爆発、一酸化炭素中毒等の事故の原因となります。

カセットこんろの取扱説明書や、ガスボンベに記載された使用上の注意事項に従い、正しく安全に使用してください。

３　特に注意すること

（１）ガスボンベは、加熱すると火災、爆発のおそれがあります。

・容器（ボンベ）カバー部分を覆うような、大きな鍋や鉄板は使用しない。
・こんろを２台以上並べて使用しない。
・木炭、練炭の火起こしなど、調理以外の用途に使用しない。
・こんろを電磁調理器の上に置かない。
・ボンベをストーブの前や車中等、高温になる場所には置かない。

（２）ガス漏れは、火災、爆発のおそれがあります。

・ガスボンベは、こんろに正しくセットする。
・廃棄する際は、完全に使い切り、ガス抜きは火気のない屋外の風通しのよい場所で行う。また、ボンベをたき火等の中に投げ込まない。

（３）狭い場所での使用は、一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。

・車内やテント内等の狭い場所では使用しない。
・屋内で使用する場合には、換気に注意する。